

2018年度人文社会科学研究所活動報告（概要）

2018年度共同研究

研究課題：「国際異文化ビジネスの進展その2

—日本と台湾の連携より—

共同研究者：渡部 順一（教授）、宮原 育子（教授）、渡部 美紀子（教授）、土屋 純（教授）

研究課題：「外国人労働者にかんする調査研究

—日本、アジアを中心に—

共同研究者：姚 国利（教授）、田中 史郎（教授）

第27回公開講演会（シンポジウム）

日時：2018年11月10日（日）13:00～16:00

場所：日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）

3F エッグホール

テーマ：「外国語のしくみ・外国語学習のしくみ」

プログラム：増富 和浩（准教授、言語学）

「言語のしくみと語学学習」

木村 春美（准教授、第二言語習得・英語教育）

「外国語学習の誤解を解く」

第一回研究会

日時：2018年10月24日（水）17:10～18:40

報告者とテーマ：清水 禎文（教授）

＜地域における情報回路と身体化する「国民精神」

—昭和恐慌から国民精神作興運動、そして

満蒙開拓青少年義勇軍送出国へ—

第二回研究会（書評会）

日時：2018年11月22日（木）16:20～17:50

出版書籍名：「宮城学院女子大学人文社会科学研究所編、『ノスタルジーとは何か』（翰林書房）」

（発行2018年10月11日）

執筆者：九里 順子（教授）

小羽田 誠治（教授）

田島 優子（准教授）

今林 直樹（教授）

土屋 純（教授）

田中 史郎（教授）

第三回研究会

日 時：2018年12月5日（水）16:20～17:50

報告者とテーマ：石原 慎士（教授）

「石巻市における被災企業の状況と産業復興ソリューションの開発

—産学・異業種連携による地域性を生かした商品開発の事例—」